



学校だより

やさとっ子

めざす子どもの姿:かしこい子 あたたかい子 たくましい子

四日市市立八郷小学校

第3号

令和5年4月21日

第1回安全部会世話人会が開かれました。14日(金)

安全部会とは…「八郷小学校安全部会」といい、八郷小学校学校

運営協議会の一部会として位置づけられています。



現在の八郷地区は、比較的安全・安心な地区です。しかし、以前は不審者の出現や交通事故

など心配なことがあったそうです。そのようなことから、小学校の呼びかけにより、子どもたちの

安全を守るために、また、事件や事故の発生を未然に防ぐために、地域の方々やPTAの皆様方

が立ち上がってくださいました。2004年に始まり、2005年に規約や組織が整備されました。

以来、PTAの方々の旗当番に加え、安全部会の皆様や福寿会(八郷地区敬老会)、自治会の

方々が、子どもたちの登下校時に見守りを続けてくださっています。

地域のみなさんは、子どもたちのために…と、早く帰る1年生の下校に付き添っていただいたり、他の地区にお住まいにもかかわらず、「遠くて心配だから」と1年生の子どもたちを送っていただいたりしています。低学年と高学年では下校時刻が違うため、日に何度も見守りに出てくださいる方もいらっしゃいます。朝の登校時に、学校近くの交差点でほぼ毎日、横断旗をもって、安全見守りをしてくださる方もいらっしゃいます。もう12年以上続けていただいています。ある町では、人通りの少ない道のため、見守り小屋を作って、下校時の子どもたちを確認してもらっています。また、各町において、PTA町委員さんを中心に当番活動もしていただいています。

本当にありがたいことです。地域の皆様にも大事にされている子どもたちはとても幸せです。お家でも話題にさせていただき、感謝の気持ちを育んでいきたいと思ひます。

子どもたちの登下校にかかわって、学校の役割は、交通安全のルールを教えたり保護者や警察と連携したりすることですので、毎月の登校指導や町別児童会、何かあったときはその都度、指導し注意喚起しています。

保護者の役割は、登下校の日常的な安全確保になります。しかし、全家庭が付き添い・見守りを毎日できないと思ひますので、「集団登校」というかたちをとり、地域の方の協力も得て、見守り活動をおこなっています。

保護者の皆様には、登下校の様子について、時間があるときには実際に見ていただいたり、集団登校の意味や交通ルールについて子どもたちと話し合ったりしていただけるとよいと思ひます。

子どもたちの安心・安全のために、どうぞよろしくお願いします。

防犯協会の松岡様から教えていただいたこと

不審者や不審車両など、何か心配なことがあれば、四日市北警察署(366-0110)

に連絡・相談してください。(学校: 361-0040へもお願いします)

◎現在、特殊詐欺が増加しています。「不在でしたので荷物を持ち帰りました。」のような不審メールを開いてしまうことの無いよう注意してください。

◎SNSを通じた犯罪は、子どもたちの身近にあります。トラブルに巻き込まれないよう、家庭でも注意をしてください。

◎新年度で、子どもたちの気持ちもワクワク感や不安感で、不安定です。ゆっくり話をよく聞いてあげることが大切です。

◎自転車に乗るときのヘルメットの着用は、大人も含めて「努力義務」となりました。また、自転車損害賠償責任保険などの加入は義務化されています。

児童の皆さんも、交通ルールを守り、自分でできることをしていきましょう

特に、下校のときは、友だちと横並びになったり、車道に広がっていたりすることがあり、とても危険です。みんなで安全に登下校しましょう。

①帰りのあいさつをして学校を出たら、しっかり歩いて、帰ります。

②黄色の線などが引いてあるカラーほそうは、特に、通学路を目立たせて自動車などに注意をよびかけています。自動車の通るがわにはみ出さずに、内がわを歩きます。白い線でも同じです。朝、横断歩道を渡るときは、大勢で一度にわたりますが、わたった後は、班長・副班長の人で、歩き方を調整して、できるだけ早く、みんなが一行になって、道路のはしを歩けるようにしましょう。

③田んぼのはしをくずしたり、駐車場のさい石をけったりしてはいけません。

④見守りの方(黄色のタスキやベストをつけていたり、大きな交通安全の旗を持っている人)に、あいさつ(「おはようございます」「さようなら」「ただいま」「ありがとうございます」)をしましょう。

